

10/23 木

## 国保料上限3万円増

22年度から中間所得層に打撃

厚生労働省は22日、  
いまだも高すぎる国民  
健康保険料(税)の年  
間上限額を2022年

度から3万円も引き上  
げ、85万円(医療分)  
にする方針を社会保障  
審議会の部会に示し、  
大筋了承されました。

高所得層だけでなく中  
間層でも上限額に達す  
る世帯があります。21  
年度は新型コロナの感  
染拡大を受けて据え置  
きでした。今後も感染  
拡大の波が懸念されて  
いるのに、さりとて中  
間層にまで負担増を押  
しつける姿勢です。

国保料は加入世帯の  
収入に応じて高くなり  
ますが、現在は給与所  
得が年約910万円

(厚労省が試算した單  
身世帯の平均)以上だ  
と上限額に達します。  
40~64歳の加入者は国

保料率は市区町村ごと  
に違つてしまふが  
年に亘り3万円増  
多い世帯ほど高くなる  
ため、国保料率が高い  
ため、今回も引き上げで  
上限額は全体で年10  
2万円になります。介  
護保険料の上限は据え  
置きました。

厚労省は高所得層へ  
の負担増だと正当化し  
ています。しかし、国  
全国市長会の発表が

「(中間層)3万円増  
は厳しく」の懸念を表  
明しました。日本共産  
党は、全国知事会を召  
め、今回の引き上げで  
上限額は全体で年10  
2万円になります。介  
護保険料の上限は据え  
置きました。

厚労省は高所得層へ  
の負担増だと正当化し  
ています。しかし、国  
全国市長会の発表が

「(中間層)3万円増  
は厳しく」の懸念を表  
明しました。日本共産  
党は、全国知事会を召  
め、今回の引き上げで  
上限額は全体で年10  
2万円になります。介  
護保険料の上限は据え  
置きました。